

強者の戦略

【2016年度 東大地理 第2問】

世界の農業に関する以下の設問A～Bに答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問A

図2-1は主要な植物油の世界生産量の推移を示したものである。また、表2-1は、図2-1に示した各油種について、主要国の搾油量(①欄)とその原料となる農産物の生産量(②欄)を示したものである。図2-2は、表2-1の国(a)～(d)の首都の雨温図である。これらの情報をもとに、以下の設問に答えなさい。

(1) A～Cに該当する植物油を、以下の選択肢から選び、A-○のように答えなさい。

オリーブ油	ココヤシ油	ごま油	大豆油
とうもろこし油	菜種油	パーム油	

(2) (a)～(d)に該当する国名を、以下の選択肢から選び、(a)-○のように答えなさい。

アルゼンチン	ウクライナ	オーストラリア	中国
フィリピン	フランス	マレーシア	メキシコ

(3) 図2-1にみられるように、植物油の世界的な需要は、人口増加率をはるかに上回る勢いで増加している。その要因として考えられることを2つ挙げ、あわせて2行以内で述べなさい。

(4) Aの原料となる作物の生産拡大が引き起こす環境問題について、下記の語句をすべて用いて2行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

生物多様性 二酸化炭素

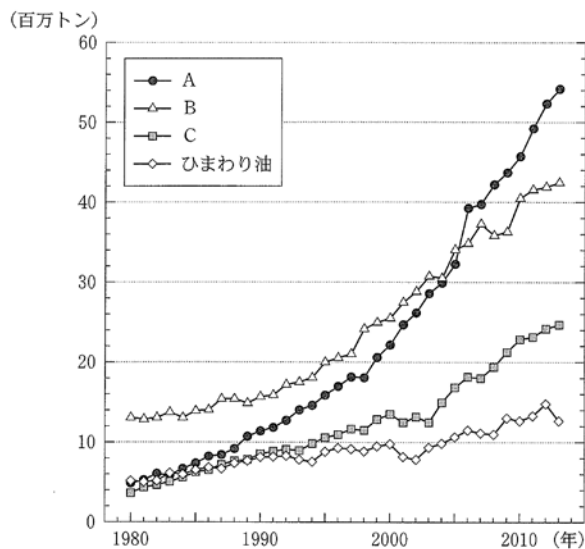


図2-1

FAO 資料による。

強者の戦略

表 2-1

	A		B		C		ひまわり油	
①欄	インドネシア	49.6	(b)	24.4	(b)	22.5	(d)	25.6
	(a)	35.8	アメリカ	21.4	ドイツ	13.3	ロシア	24.2
			ブラジル	16.7	カナダ	13.0	(c)	10.4
			(c)	15.1				
②欄	インドネシア	44.2	アメリカ	34.1	カナダ	23.8	(d)	22.5
	(a)	36.5	ブラジル	27.3	(b)	21.7	ロシア	21.5
			(c)	16.6	インド	10.2	(c)	9.0

数値は 2012 年の世界生産量に対する各国の比率(重量比, %)。
FAO 資料による。

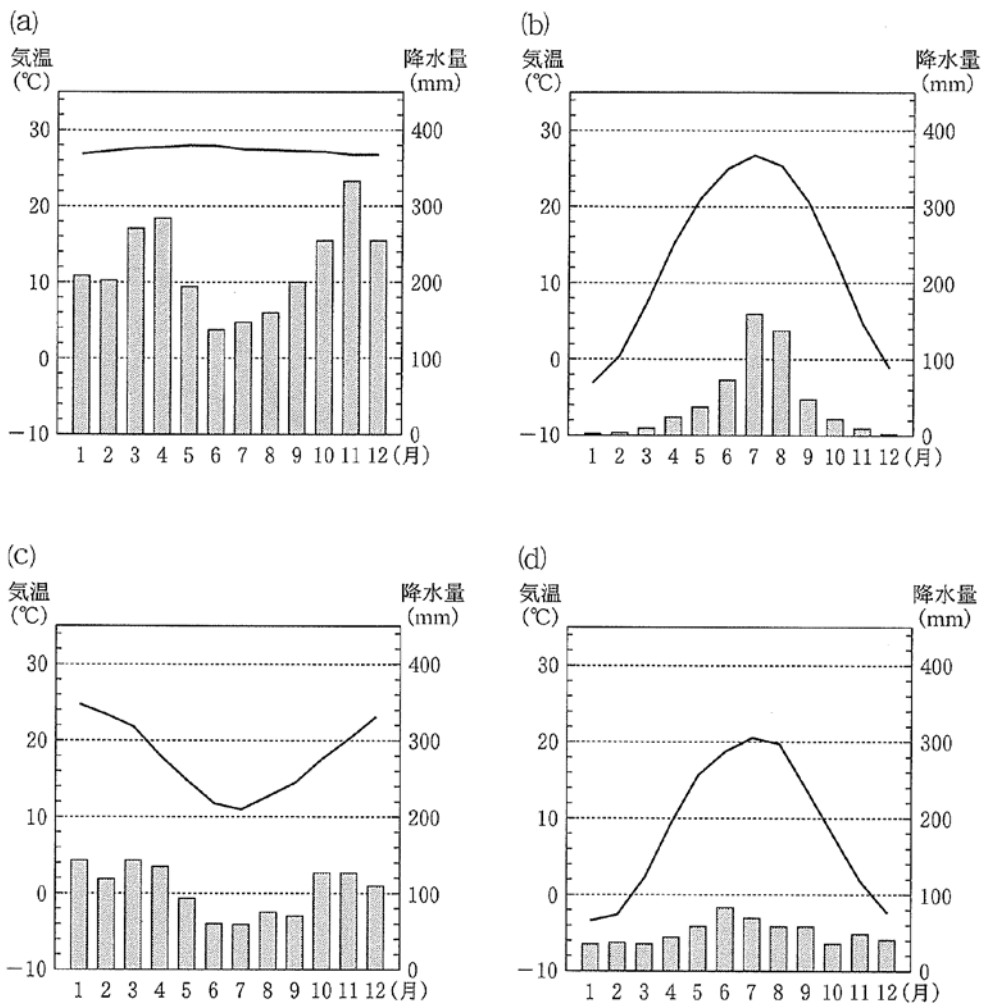


図 2-2

気象庁による。

強者の戦略

設問B

表2-2は、世界のいくつかの国を取り上げ、主要農産物の自給率を示したものである。

- (1) (イ), (ロ), (ハ)の各国は、世界の農業生産ないしは農産物貿易において重要な地位を占める、中国、アメリカ合衆国、タイのいずれかである。(イ), (ロ), (ハ)の国名を、(イ)–○のように答えなさい。
- (2) トルコでは、全般に自給率が高く、100%を上回る農産物が多くみられる。このような状況の背景にあるトルコの農業の特徴を、同国の自然環境・社会条件に関連づけながら2行以内で述べなさい。
- (3) メキシコでは、全般に自給率が低い、特定の農産物に関しては100%を大きく上回っている。このような状況にある背景を、同国をとりまく社会経済状況と関連づけながら2行以内で述べなさい。

表2-2

国	米	小麦	砂糖類	いも類	野菜類	果実類	肉類
(イ)	190	171	101	93	91	75	116
(ロ)	180	0	372	378	105	155	127
(ハ)	100	95	95	90	102	102	99
トルコ	79	122	112	100	106	132	106
メキシコ	15	57	86	77	177	118	81

2011年、単位%

重量ベース、国内生産量を国内向け供給量で除した値。

国内向け供給量 = 国内生産 + 輸入 - 輸出 ± 在庫

FAO 資料による。

強者の戦略

前置き文

新しい年度が始まりました！勉強意欲に満ちあふれているでしょうか？今の時期に満ちあふれていなかったら、受験なんて乗り切れないと思いますよ。どうせ5月ぐらいになったら停滞し、夏になったらみんな勉強し、秋になったら尻に火が付いて焦り始める……よくある受験生の状況です。この流れに上乘せして勉強量を増やそうとすれば、4月に意欲的に勉強することだと思います。良いスタートを切れば、合格もそれだけ近づきます。

話は変わりますが、最近ではNHKの映像に感動しっぱなしです。「新・映像の世紀」の最終回では、映像の力がアラブの春につながったり、『24』というドラマの影響で米軍の残酷な取り調べが助長されたり、スマトラ沖地震をきっかけにYOUTUBEが発展したりと、現代の歴史がものすごいインパクトで脳裏に焼き付いてきます。はたまた、「巨大災害 MEGA DISASTER II 日本に迫る脅威～地震列島 見えてきた新たなリスク～」では、地上や海底に設置されたGPS機能付きの地震予知の機器を使用しながら、今まで解明し切れていなかった大地の動きを読み取り、これまで1枚のプレートと考えられていた様々なプレートが、実はいくつもの細かいパートに分かれていた、ということを示しています。目から鱗の情報が満載です。もっともっと現代社会に明るくならねばならないなとしみじみ思う今日この頃です。

今年度は、2016年度の東大の問題を解説していこうと思っています。今回は易しめの第2問にしておきました。では、しっかり答案を作成してみてください。